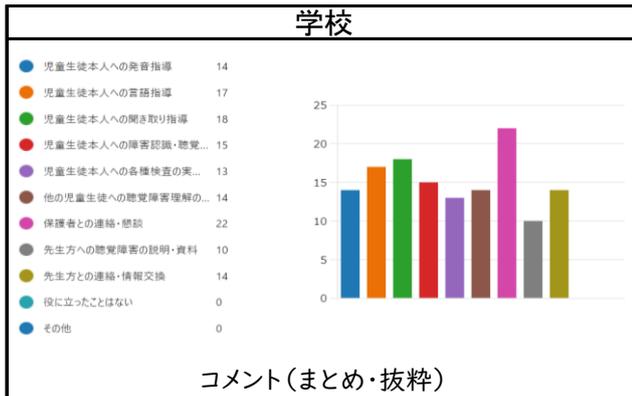


R5 一宮聾学校 通級による指導についての在籍校・保護者アンケート結果

Q. 通級による指導について、受けて良かった、役に立った事柄は?(複数回答可)



対象児童生徒や聴覚障害、補聴器、発音などについて教えていただけ、職員の理解に繋がった。情報の共有ができた。

本人の障害や状態を把握し、本人に合った指導をいただいている。本人の自己理解になっている。

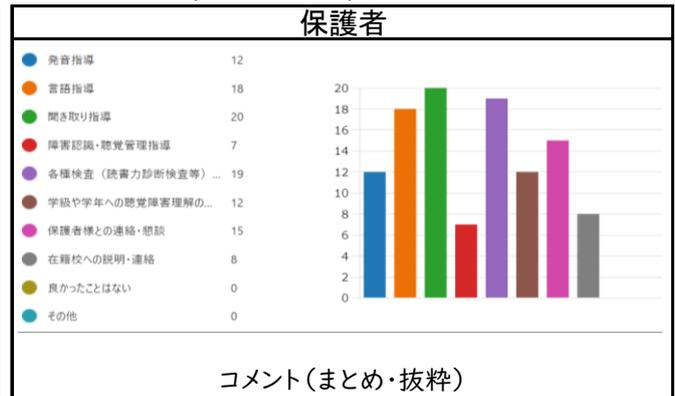
担任にはなかなか伝えられないこと、困っていることなどを児童から聞き取っていただくことができた。

保護者の要望に丁寧に対応していただけた。三者の連携に繋がった。

本人のコミュニケーション力があがった。自信がついた。

啓発授業により周囲の児童の障害に対する理解が深まり、よい関わりができるようになった。

水泳時の補聴器の管理法や日常の授業における注意点、電子黒板や視聴覚教材の字幕の活用法、受験に関する指導など、具体的な助言が良かった。



本人の様子を毎回詳しく書いてあるのでわかりやすい。担任と親と通級の先生のコミュニケーションがとれる。障害や配慮についてを学校側と考えることができた。

指導や勉強、悩みの相談ができて良かった。分からないことは通級で聞けるという安心感がある。

語彙、文章の聞き取り、英語など、苦手なことや家で教えきれないことを学ぶことができています。

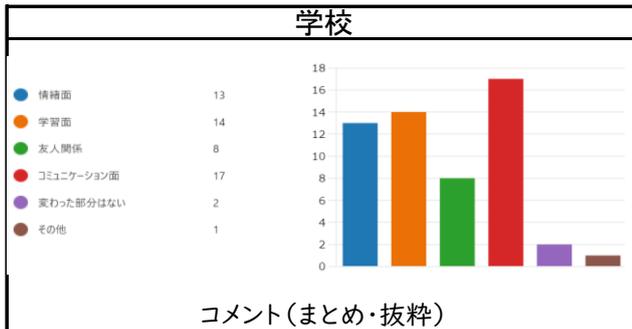
啓発授業により、周囲も理解してくれてよかった。難聴体験や手話の紹介に興味をもってくれ、本人も喜んでいる。

色々な検査を通して子供の力を客観的に知れて良かった。またそれに対するアドバイスをいただけて日々の学習等に役立てることができた。

子どものわからないところ、できないところ、苦手なところの再確認ができた。

毎度いろんな事を行ってくれているので、楽しんでいる。

Q. 通級による指導を受けて、子どもが変わったと感じるところは?(複数回答可)



周囲とうまくコミュニケーションをとることができるようになった。自ら話をする機会が増えている。

自分の思いを伝え、心理的安定をはかる機会となっている。本人の様子や関わり方を保護者や担任向けに情報発信していただき、本人の不安やストレスが減った。

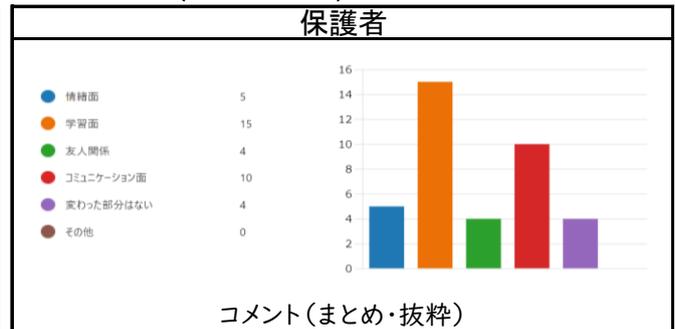
通級指導の先生と家庭、学校で情報が共有できるため、児童が安心して学習できるよう三者で見守ることができた。

自信をもって前向きに生活、学習することができるようになった。

家庭学習の音読に取り組むとき、少しずつ適切なところで区切って読めるようになってきた。

本人の自覚が進み、困難と感じることを乗り越える力になった。

学習指導を改善することで、より分かりやすい授業になった。学級の児童たちも障害の特性を理解し、接し方を改善することができた。



周囲の人(友達や先生)と積極的にかかわれるようになった。色々な事に興味を持つようになった。

難聴の事、人工内耳の事、悩みなどを話せることで、精神的に安定した。聴覚障害をマイナスにとらえず楽しみに通っていた。

学校、親、通級の先生とコミュニケーションがとれてよかった。連絡・記録により、子供の様子がよく分かった。

本人に合わせた個別指導により、苦手なこと(言葉、英語、コミュニケーションなど)も理解できるようになってきた。学習に前向きになった。

聞き取れなかった時や困ったときに、先生や友達にお願いしたり、聞き返したりすることができるようになった。

周囲が難聴や補聴器について理解してくれ、本人の自信にもつながった。

落ち着いて物事に取り組めるようになり、体験した事や通級指導での学習内容を、家庭でよく話してくれるようになった。コミュニケーションが増え、語彙力や文法力の向上につながった。